

農山漁村振興への貢献活動に係る取組証明書

実施者

国分関信越株式会社

取組概要

取組名：熊谷市産「青パパイヤ」学校給食への活用提案
実施地域：埼玉県熊谷市
アクティビティ種別：④学校給食での地場産物活用の取組
取組形態：直接的貢献
取組実施日・期間：2025年10月～

取組詳細

取組の目的・ 解決したい課題

熊谷市では耕作放棄地の増加に伴い、農地を活用する新たな作物として、負担なく栽培できる作物が求められており、また、猛暑による影響で従来の農作物が育ちにくくなっているという課題が生じていた。そこで、①害虫の被害を受けにくい性質を持つため、少ない農薬での栽培が期待できる②手入れの手間が少なく高齢者や初心者でも育てやすい③熱帯地域の作物であるため暑さに非常に強く熊谷市の気候条件でもよく育つ、という特性を持つ青パパイヤに着目して地域で栽培を始めた。一方で、青パパイヤは消費者にとって馴染みが薄く、魅力や活用方法が十分に伝わっておらず、かつ活用方法の提示が難しかったためスーパーなどでの取扱いが進まない点が、農家が新たな地元特産品として普及・販売拡大していく際の大きな壁となっていた。そこで、熊谷市産の青パパイヤについて、給食という確実な消費機会を作ることによって普及の壁を突破して地域特産品としての定着を図ること、高校生が地域の食材や農業課題に向き合う機会を通じて食育を推進し、地域全体で地場産業を盛り上げる機運を醸成すること、を実現する。

インプット

- ✓ 社員の派遣：人員9名/計5回授業
- ✓ 試作品のサンプル手配：青パパイヤ1kg×21名分

アクティビティ

- ✓ 計5回の課外授業の企画・運営
- ✓ 仕入先(農家)と販売先の調整(物流・商流)

今後の展望

- ✓ 市外への販路・認知拡大：国分グループの全国ネットワークの販路をを通し、青パパイヤを熊谷市の名産品として、日本全国への認知度向上を図る。
- ✓ 食育プログラムの進化：近隣大学との連携を推進し、熊谷農業高校の生徒にとってより充実した食育プログラムを提供する。青パパイヤでの学習のほかに交流会を通じて、高校生は進路情報を獲得し、大学生は学びのアウトプット機会を得られる。また、学校側にとっても自校のアピールや進路開拓につながるなど、相互にメリットを生み出す取組を目指す。